

担当教員 山中由里子				
開始時期 後期	開講期間 半期	科目番号 20DRSb10	授業形態 講義	単位 2
キーワード 象徴化、物質文化、物語		対象学年 1,2,3 学年	聴講・参加資格 専攻	
科目名称：日本語 西アジア文化研究特論				
科目名称：英語 Proseminar (West Asian Studies)				
科目の概要：日本語 モノと語りの相関関係を考える				
科目の概要：英語 Correlation between Narrative Objects and Object Narratives				
科目の目的： モノや視覚的イメージとそれにまつわる言説の関わり方が、文化の接触によってどう変化するかを考える力をつける。				
学習成果・習得する技能や知識： 一次資料の読み解き方。歴史資料、文学資料の応用の仕方。				
成績評価方法・基準： 出席と報告、質疑応答をもとに評価を行う。				
授業内容： 人間が作り出した道具や装飾品、自然界に存在する動植物や鉱物にまつわる言説に、個人・共同体の思い入れや美意識がどのように反映されているか、モノや人の移動とともに、その語りがどのように変容するかといったことを、以下のテーマを軸に考える。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 語りの道具、祈りの道具 ・ モノの伝播と語りの伝播 ・ モノが持つ象徴性、隠喩としてのモノ ・ 記憶装置としてのモノ 歴史資料、文学作品、絵画などの読解力を養う。博物館の標本資料も有効活用する。 西アジアの事例を中心とするが、それ以外の地域を専門とする学生も歓迎する				
日程： 出張等日程等に合わせて調整				
実施場所： 演習室				

使用言語： 日本語
その他使用言語： 英語
準備学習： 特になし
関連科目・履修条件： 特になし
教科書・必読書： 適宜、紹介する
参考書・その他の教材： 適宜、紹介する
備考： 地域文化学・比較文化学の2専攻の学生のみ申請可